



安心のネットワーク
NOSAI鹿行

No.20

2007. 6

ろっころ



あじさいと虹の塔 「高須崎公園…行方市玉造甲」



発行元 **鹿行農業共済組合**

〒311-2206 鹿嶋市武井 1963-11

電話 0299 (90) 4000 (代)

F A X 0299 (90) 4001

E-mail : nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

第8回 通常総代会開催

第8回通常総代会が5月18日、鹿行農業共済組合に於いて総代総数216名中、208名(委任状99名含む)の出席をいただき開催されました。

議長に山岸茂氏(鹿嶋市)・副議長に小

田弘氏(鉾田市)・船串孝雄氏(行方市)が選任され、慎重審議のもと提出された全議案が可決承認されました。また、議事に先立ち永年にわたり組合に貢献された18名の方が表彰されました。

組合長あいさつ



組合長理事

大崎 武夫

本年度は、NOSAI制度施行60周年を迎え節目の年に当たり、「信頼のきずな」実践強化運動を強力に推進し、災害対策に対してもNOSAI制度が幅広く農家の手助けになるよう機能を発揮していきたいと思えます。

また、昨年度の全共済事業における引受総共済金額が、前年度より四億円増の四千二百七十三億四百万円余の引受実績を上げることができました。これも、組合員の方々のご理解と、総代の皆様をはじめとする基礎組織の方々のご支援ご協力、及び行政・関係団体のご指導ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

しかしながら、現在の日本の農業は、輸入農産物との競争、高齢化の進展、担い手不足など、農業を取り巻く環境は依然厳しい状態にあります。また、経営所得安定対策等の施策により農政においても大きな転換期を迎えております。

当組合としても、農家ニーズに沿った「農家サービス」及び「補償の充実」に努め、農家の皆様方から信頼され、支えになれる農業共済を目指して組合運営に望む所存でございます。

今後とも、皆様方のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

議長を務める山岸茂氏(中央) 副議長 船串孝雄氏(左)・小田弘氏(右)



総代全員挙手により議案が承認

提出された議案

議案第1号

平成18年度事業報告書・財産目録・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案並びに不足金処案の承認について

議案第2号

平成19年度事務費賦課金の賦課額及び賦課方法の承認について

議案第3号

平成19年度事業計画並びに業務収支予算案の承認について

議案第4号

平成19年度役員報酬総額案の承認について

議案第5号

無事戻金の交付額承認について

議案第6号

平成19年度中借入金最高限度額承認について

議案第7号

平成19年度現金預入先金融機関承認について

議案第8号

損害評価委員会選任案の承認について

議案第9号

監事監査規則の一部変更承認について

被表彰者名

《敬称省略》

◆茨城県鹿行

地方総合事務所長賞

鉦田市 堀田 政雄

◆茨城県農業共済

組合連合会長賞

鉦田市 増子 好哉

鹿嶋市 甲頭 孫右衛門

鹿嶋市 高橋 正美

潮来市 根本 又男

潮来市 郡司 勝美

行方市 飯島 重稔

行方市 金田 秀雄



茨城県鹿行地方総合事務所長賞を受ける堀田 政雄 前組合長

◆鹿行農業共済組合長賞

鉦田市 板垣 秀雄

鉦田市 海老原 徳司

神栖市 高橋 幸蔵

潮来市 諸星 勝美

潮来市 石津 光一

潮来市 薄井 重男

行方市 新堀 安次

行方市 平野 晋一

行方市 新堀 勝

行方市 羽成 正美

損害評価会委員66名選任される (議案第8号)

災害発生に係る損害防止や認定についての重要な事項に関し、調査審議をするほか、評価地区ごとの均衡を図るための抜取調査を行なう皆さんです。3年間よろしく願います。

会長 茂木 要 (鹿嶋市)

副会長 楠 実 (鉦田市)

〃 辻 慶寿 (潮来市)

委員

鉦田市

加藤 力夫・梶間 康

矢沢 武夫・白田 庫夫

西野 進・方波 見良雄

額賀 正夫・平間 義康

飯塚 利夫・坪 一美

田口 吉一・渡辺 隆

梶山 昇吾・田口 武男

飯島 孝幸・菅谷 俊春

生井沢 司郎・日向寺 多一

出頭 次男・高橋 重治

重藤 喜市・大細田 勝

青塚 幸一・猿田 實

小堀 国彦

神栖市

岩井 勝男・山本 千春

沼田 正己・内田 三男

安藤 義明・須田 義昭

潮来市

鴫田 学・飯田 和男

堀越 豊志・草野 衛

榊原 昭男・鈴木 喜秀

白井 孝・郡司 芳夫

大崎 侯

行方市

羽生 和次・羽生 均

宮内 又郎・新堀 昭一

奈良崎 節男・羽生 進一

木村 喜市・渋谷 俊雄

鴨下 威・内田 勝利

平山 行之・阿須間 幸一

斉藤 保雄・出久根 昭

本沢 嘉宇・柳瀬 勝吉

小津 栄・島田 昭治

大場 正康・井川 信哉

幡谷 房男・大曾根 達夫

職員

嶺 松男

平成18年度 事業報告

農作物



		引 受		支払共済金	
水	稲	8,119戸	486,732a	83戸	2,715,024円
陸	稲	4戸	77a		
	麦 (18年産)	15戸	24,594a	10戸	7,477,048円
	麦 (19年産)	14戸	24,229a		

畑作物



		引 受		支払共済金	
	春 蚕 繭	5戸	19.92箱		
	初秋蚕繭	3戸	6.75箱		
	晩秋蚕繭	5戸	14.03箱	1戸	98,600円
	大 豆	1戸	1,120a	1戸	712,424円

園芸施設



		引 受		支払共済金	
3,100戸	34,890棟	574戸	1,740棟	79,971,775円	

家畜



		引 受		支払共済金	
				死傷事故	病傷事故
乳用牛	2,017頭	103頭	16,787,988円	1,696件	28,281,227円
肉用牛	890頭	9頭	1,045,314円	444件	5,695,260円
種 豚	11,370頭	201頭	9,917,134円	185件	1,357,050円
肉 豚	56,000頭	10,882頭	73,555,996円		

建物



		引 受		支払共済金	
火災共済	17,752戸	40,368,620万円			
総合共済	955戸	975,240万円			
合計	18,707戸	41,343,860万円		115戸	123棟 222,547,971円

農機具

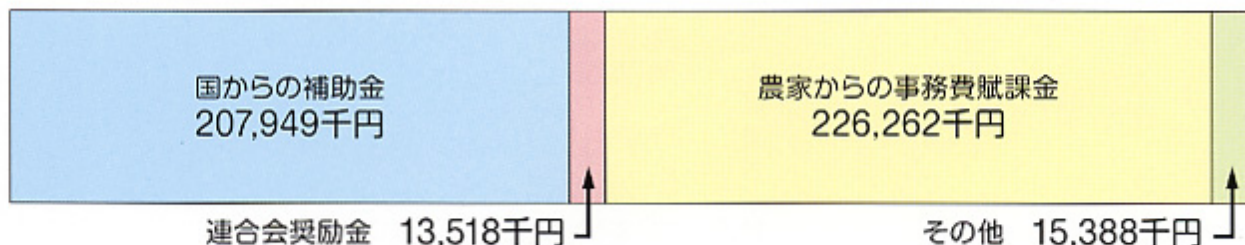


		引 受		支払共済金	
220戸	338台	101,145万円		20戸	20台 2,785,277円

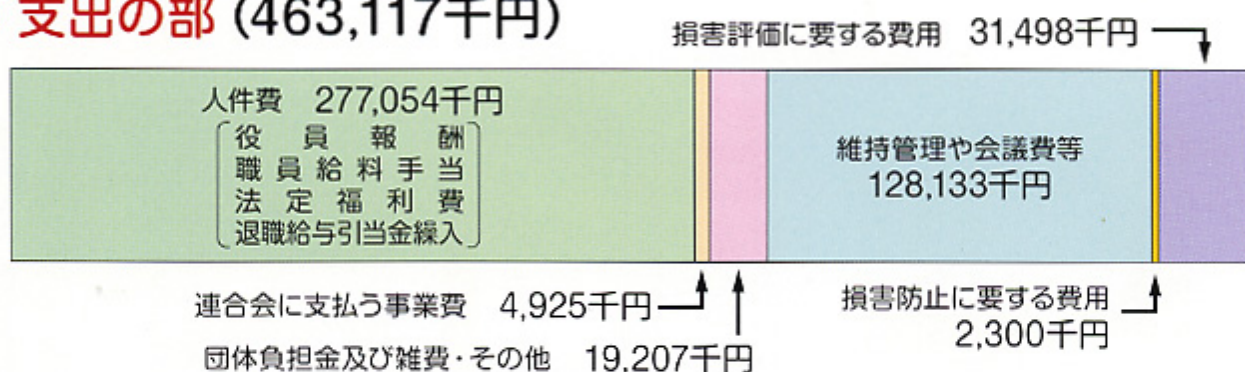
平成19年度 事業計画

予算概要

◎ 収入の部 (463,117千円)



◎ 支出の部 (463,117千円)



事業計画

共済目的		引受(加入)予定数	共済金額
農作物	水稲	472,230 a	3,560,163 千円
	陸稲	75 a	215 千円
	麦	23,503 a	21,478 千円
畑作物	蚕繭	36.60 箱	1,679 千円
	大豆	1,008 a	1,632 千円
	園芸施設	35,000 棟	6,149,659 千円
家畜	乳用牛	1,850 頭	255,500 千円
	肉用牛	791 頭	78,850 千円
	種豚	10,500 頭	525,900 千円
	肉豚	50,000 頭	421,000 千円
	建物	32,922 棟	402,479,330 千円
	農機具	338 台	1,011,450千円
	合計	—	414,506,856千円

**鹿行農業共済組合
平成20年度職員募集**

募集人員

若干名

応募資格

昭和59年4月2日以降に生まれた者で銚田市（旧銚田町）及び神栖市に居住または本籍地のある者並びに平成20年3月に高等学校、専門学校、短大、大学を卒業見込みの者（男子）

応募方法

平成19年6月20日から平成19年9月7日までに履歴書及び健康診断書を鹿行農業共済組合総務課へ持参して下さい。
※組合所定の履歴書が組合に備え置いてあります。

採用予定年月日

平成20年4月1日

給与

当組合規定による

問い合わせ先

各地区の理事・損害評価会委員・共済部長及び鹿行農業共済組合総務課

鹿嶋市武井一九六二二一

〇二九九一九〇一四〇〇〇

おしごと

水稲共済掛金の納入について

水稲共済掛金の納入期限が7月末となっております。口座振替による納入の方は、7月31日に指定された金融機関より振替させて頂きます。なお、現金納入の方につきましては、期限内に納入されますよう、ご協力をお願い致します。

お願い

共済掛金等の納入は

口座振替で

口座振替による掛金等の納入をお奨めしております。現在、約6割の方が口座振替になっておりますが、現金納入されている方につきましても、事故防止及び共済部長等の負担軽減のため、ご協力をお願い致します。

口座振替のできる金融機関

- ・茨城旭村農業協同組合
- ・かしまなだ農業協同組合
- ・しおさい農業協同組合
- ・なめがた農業協同組合
- ・常陽銀行
- ・関東つくば銀行
- ・茨城銀行
- ・水戸信用金庫
- ・茨城県信用組合
- ・郵便局

新採紹介

平成19年4月1日付採用



櫻村 博史 (23)

鹿嶋市長栖
事業部 建物農機具課
(鹿島地区担当)

就職してから2ヶ月以上が過ぎ、社人としての緊張感や責任感を身にしみて実感しています。

まだまだ覚えることや、経験することが沢山あると思いますが、一つ一つのことを、しっかりとこなしていきたいから早く仕事を覚え、自分の担当に責任をもって業務を勤めていきたいと思えます。

また、農家の人達との関わりを大切に、親しみやすく信頼されるようになりたいです。まだ未熟で至らないところもあるかとは思いますが、精一杯頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。



名所旧跡発見

観音寺…行方市小幡



仁王門

観音寺は、行方市小幡にあり、天台宗玉造西蓮寺の末寺で如意輪山普門院観音寺と称している。

桓武天皇の皇孫高棟王が大同年(806)常陸の国へ宮郭を移された折、大同三年九州太宰府観世音寺から如意輪像を満海上人によってここに移し祀られたことに始まると寺伝している。

参道を行くと仁王門が迎えてくれる。仁王門は、室町時代末から桃山時代の創建と伝わり、中央の建築文化が浸透する前に、早くから関東地方に伝わった建築様式で建てられた地方色そのものが残されている貴重な建物である。昭和五十二年に、当時の北浦村の文化財に指定されている。

仁王門をくぐると、銅造如意輪観音坐像を納めた収蔵庫と観音堂がある。鎌倉中期の作と伝わる観音坐像は、県指定の文化財となっており、安産・子育て、出世観音として知られている。毎年二月十八日と、八月十八日の縁日に公開されている。さらに奥に進むと、明治十五年に間口十二間三尺、奥行七間三尺で再建された本堂と、高さ十五メートルで樹齢五百年を超えるスタジイがそびえ立っている。

この観音寺の大きな特徴として、およそ三百坪の桜並木の観音馬場がある。

昭和二十五年の茨城百景に選ばれている観音馬場は、草競馬が行われていた場所として知られている。

毎年桜の花に合わせて四月中頃に、近隣の農耕馬が集まり草競馬が行われていたが、昭和三十年頃には農耕馬の減少に伴い、草競馬は開催されなくなりました。

観音寺は、最近ではアシサイ寺としても知られるようになり、見学者も増えているという。



かつて草競馬が行われていた観音馬場

NOSAI クイズ

問題

名所旧跡発見で紹介した観音寺で、かつて行われていた草競馬。出店も並び、当時はたいへんにぎわっていたそうです。

さて、この草競馬が行われていた場所とはどれでしょうか？

- ①高田馬場 ②観音馬場 ③ジャイアント馬場

3択です。番号をお答え下さい。

応募方法

はがきで、左記事項を必ず記入の上、鹿行農業共済組合企画情報課までご応募下さい。尚eメールでの受付もいたしております。正解者の中から抽選で粗品をプレゼントいたします。

※応募者の個人情報は、粗品の発送及び共済事業推進にのみ使用致します。

締切

平成19年8月10日(当日消印有効)

メールアドレス

nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

編集後記

梅雨の時期になりましたが、今年には平年よりやや少なめの雨量が予想されているようです。大雨も困りますが、少なすぎてカラ梅雨にならないように適度に降って欲しいですね。皆様からの情報やご意見・ご要望等をお待ちしております。



■問題の答え

○ 番

■広報紙やNOSAIに対するご意見・ご要望

■住所 ■電話番号

■氏名 ■職業

■年齢

311-2206

鹿嶋市武井一九六三一二
鹿行農業共済組合
企画情報課
行